令和５年８月３日

会　員　　各　位

（一社）石川県建設業協会

建設技術研修所

所長　辻　啓一

**「建設業経営講習会」の開催について（ご案内）**

貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、建設業経営講習会を東日本建設業保証㈱、石川県土木施工管理技士会との共催で、下記のとおり

開催いたします。

業務ご繁多の折とは存じますが、多数ご参加賜りますようご案内申し上げます。

参加希望者は別紙申込書にて**８月２１日（月）まで**にグループウェアかメールにてお申込み下さい。

記

✧　　日時　　　　令和５年９月４日（月）　１３：３０～１６：００

✧　　場所　　　　建設総合センター7階大ホール

　　　　　　　　　　　　金沢市弥生2-1-23　電話076-242-1161

✧　　演題　　　　建設業の働き方改革と若手の育成

　　　　　　　　　　　　（建設DXとスマホの活用）

✧　　講師　　　　㈱建設経営サービス　黒図　茂雄　氏

✧　　受講対象者　　　　石川県建設業協会会員及び地区協会の単独会員の

　　　　　　　　　　　　経営者・後継者・経営幹部、技術系社員、営業系・事務系社員

✧　　受講料　　　　県協会員：無料　　地区協会の単独会員：３，０００円

✧　　振込先　　　　北國銀行　泉支店　（普）72026　石川県建設業協会技術研修所

✧　　定員　　　　８０名（定員になり次第締め切ります）

✧　　講習概要

|  |  |
| --- | --- |
| 講習の概要 | 主な項目 |
| 建設業の就業者は少子化と人手不足からますます高齢化が進み、建設業に就職する若者が減少しています。  現在の若者の意識調査から、従来の建設業のスタイルから、現在の若者が共感できる建設社会になり、若者の採用者数をアップさせ、定着させるためにはどのような改革が必要なのか事例を交えて解説します。  その中でも「建設DX」を推進し、スマホやタブレットを活用して情報のデジタル化と共有をどのようにするべきかを実例を交えて解説します。  講習中には動画による具体例の紹介も行います。 | 1. 若手技術者不足の状況 2. 少子化時代に若手を確保するためには 3. 若手社会とベテラン社会のギャップ 4. 若手を確保するためには 5. 若手・女性の育成方法 6. 建設業の労働時間の上限 7. 労働時間短縮への取組 8. ＩＣＴ土工の実施 9. 新技術の活用 10. 建設ＤＸ 11. 事例説明   ※動画解説あり |

✧その他　　　　この講習会はCPD・CPDS（3ユニット）対象予定です

　　　　　　　　　　　駐車場の数に限りがあります

各社乗り合わせにご協力ください

|  |
| --- |
| 【お申込み・お問合せ先】 |
| (一社)石川県建設業協会　建設技術研修所　担当：本多 |
| TEL：（076）242-1161　e-mail：honda@ishikenkyo.or.jp |